



富永 昌人 教授がインドネシア・スラバヤ工科大学の 化学工学科主催の国際セミナーで依頼講演

【概要】

化学部門の富永 昌人 教授が、2023年6月5日（月）にインドネシアのスラバヤ工科大学（Institut Teknologi Sepuluh Nopember）化学工学科主催の国際セミナーで依頼講演を行いました。

【本文】

化学部門の富永 昌人 教授が、2023年6月5日（月）にインドネシアのスラバヤ工科大学（Institut Teknologi Sepuluh Nopember）化学工学科主催の国際セミナーにおいて、「Electrochemical Technique on Sensor and Energy Harvesting Fields（センサとエネルギーハーベスティング分野における電気化学技術）」の題目で依頼講演を行いました。

本セミナーには、化学工学科と化学科の学生と教員から約40名の参加がありました。講演では、電気化学的手法を用いた高感度リン酸イオンセンサ、抗生物質（アモキシシリン）センサの開発ならびに微生物燃料電池について約40分間の説明を行いました。その後の質問では、学生・教員から多くの質問があり、セミナーも盛況のうちに終わりました。またセミナー後には、進行中の日本学術振興会（JSPS）二国間交流事業（共同研究）の総括についての討議も行いました。昨年度の科学技術振興機構（JST）さくらサイエンスプログラムで来日した現地学生とも再会できました。

佐賀大学とスラバヤ工科大学は大学間学術交流協定を締結しています。今後のますますの交流の深化が期待されます。



セミナー終了後の記念写真